



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年8月1日

上場会社名 第一化成株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4235 URL <http://www.dkktokyo.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中野 淳文
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 山本 一良 TEL 042-644-6516
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	1,087	3.1	129	△7.3	168	2.8	106	△2.2
26年3月期第1四半期	1,054	36.9	139	—	163	—	109	—

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 106百万円 (△12.3%) 26年3月期第1四半期 113百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	19.14	18.79
26年3月期第1四半期	19.57	19.39

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第1四半期	3,702	2,739	73.8	489.10
26年3月期	3,725	2,699	72.3	481.97

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 2,733百万円 26年3月期 2,693百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	0.00	—	12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,255	10.1	233	1.7	278	△1.1	170	△7.1	30.42
通期	4,408	4.5	411	△17.1	516	△16.1	315	△21.1	56.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期1Q	6,800,000株	26年3月期	6,800,000株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	1,212,035株	26年3月期	1,210,866株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期1Q	5,588,436株	26年3月期1Q	5,589,453株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、外国為替相場が円安基調で推移し、輸出企業を中心として雇用や設備投資に改善の兆しが見えております。その一方で、原油高による燃料や資材価格の高騰、消費税増税後の一時的な消費の落ち込みにより、先行きは依然として不透明な状況で推移しております。

このような状況の中で当社グループ(当社、連結子会社及び持分法適用会社)は、米国、ドイツを始めとした海外の需要が好調に推移したことに加え、アパレルブランドへ継続的に採用されることが決まり、当社製品への評価がさらに高まっております。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は10億87百万円(前年同四半期比3.1%増)、営業利益1億29百万円(同7.3%減)、経常利益1億68百万円(同2.8%増)、四半期純利益1億6百万円(同2.2%減)となりました。

用途別の業績は、次のとおりであります。

(家具・車輛用)

米国経済が好調であり、特にRVやトラック向けの需要が増加しております。航空機用は機体の新旧交代が始まることから需要が増えており、コンラクト家具向け、デンタルチェアやホスピタル向け家具用の販売も好調に推移しております。

これらの需要増加に対応するために準備していたOEM生産が軌道に乗り始め、増加していた顧客受注にも応じられる生産体制が整備されつつあります。

この結果、家具・車輛用の売上高は7億77百万円(同3.2%増)となりました。

(手袋用)

乗馬手袋や作業用手袋は堅調に推移したことに加え、ゴルフグローブ用ではFootjoy社が従来の"Softjoy"、"Weather Soft"等の白色を中心とした商品に加えて、"Spectrum"を上市いたしました。このブランドは8色前後で構成される色鮮やかな手袋であるため、ゴルフウェアやシューズとの新たなコーディネートが可能となったことにより、欧米市場で高い評価を得ております。

この結果、手袋用の売上高は1億34百万円(同21.6%増)となりました。

(その他)

衣料用は欧米向けの需要が増大しているものの、限られた生産枠の中でファッショントレンドに大きく左右されるリスクがあるため、継続的な顧客のオーダーを優先した受注体制で推移してまいりました。

また、ディスプレイ用、ケース用の市場も海外、国内向け共に需要が拡大しております。スエードタイプは生産数量を絞って販売していたものの、市場が上向いているため受注が増加しております。

この結果、その他の売上高は1億70百万円(同3.9%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は24億39百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億35百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が4億19百万円減少し、商品及び製品が59百万円増加したことによるものであります。固定資産は12億62百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億13百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産が3億46百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、37億2百万円となり、前連結会計年度末に比べ22百万円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は8億66百万円となり、前連結会計年度末に比べ1百万円減少いたしました。これは主に買掛金が73百万円増加し、未払法人税等が1億71百万円減少したことによるものであります。固定負債は95百万円となり、前連結会計年度末に比べ61百万円減少いたしました。これは主に役員退職慰労引当金が56百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、9億62百万円となり、前連結会計年度末に比べ62百万円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は27億39百万円となり、前連結会計年度末に比べ40百万円増加いたしました。これは主に四半期純利益1億6百万円及び剰余金の配当67百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は73.8%(前連結会計年度末は72.3%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成26年5月9日の「平成26年3月期決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計方針の変更

（有形固定資産の減価償却方法の変更）

有形固定資産の減価償却方法について、従来、当社は定率法を採用しておりましたが、当第1四半期連結会計期間より定額法に変更いたしました。

この変更は、生産設備における有形固定資産の使用実態を見直した結果、今後もさらに安定的な稼働が見込まれることが予想されることから、定額法がより経済的便益の費消を適切に表すとの理由によるものであります。

これにより、従来の方法に比べて、当第1四半期連結累計期間の減価償却費が3百万円減少し、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ3百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,247,682	827,797
受取手形及び売掛金	1,183,855	1,183,592
商品及び製品	134,630	194,519
仕掛品	23,826	49,399
原材料及び貯蔵品	73,967	77,953
その他	111,434	106,583
流動資産合計	2,775,397	2,439,846
固定資産		
有形固定資産		
土地	213,262	540,912
その他	303,854	322,531
有形固定資産合計	517,116	863,443
無形固定資産	12,910	15,049
投資その他の資産	419,625	384,219
固定資産合計	949,652	1,262,712
資産合計	3,725,050	3,702,558
負債の部		
流動負債		
買掛金	218,137	291,621
短期借入金	300,000	300,000
未払法人税等	185,615	14,093
賞与引当金	29,820	5,620
役員賞与引当金	16,500	7,000
その他	118,458	248,612
流動負債合計	868,532	866,948
固定負債		
役員退職慰労引当金	66,398	10,180
退職給付に係る負債	88,445	83,307
繰延税金負債	2,078	2,232
固定負債合計	156,921	95,720
負債合計	1,025,454	962,668
純資産の部		
株主資本		
資本金	415,500	415,500
資本剰余金	240,120	240,120
利益剰余金	2,618,213	2,658,121
自己株式	△588,421	△588,917
株主資本合計	2,685,411	2,724,824
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,296	5,803
為替換算調整勘定	4,096	2,425
その他の包括利益累計額合計	8,392	8,229
新株予約権	5,791	6,835
純資産合計	2,699,596	2,739,889
負債純資産合計	3,725,050	3,702,558

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	1,054,188	1,087,198
売上原価	797,870	814,047
売上総利益	256,317	273,151
販売費及び一般管理費	116,994	144,017
営業利益	139,322	129,133
営業外収益		
受取利息	0	9
受取配当金	761	823
持分法による投資利益	20,142	36,764
その他	4,222	1,978
営業外収益合計	25,127	39,575
営業外費用		
支払利息	753	494
その他	29	40
営業外費用合計	782	535
経常利益	163,668	168,174
特別利益		
新株予約権戻入益	7,338	—
特別利益合計	7,338	—
特別損失		
固定資産除却損	31	75
特別損失合計	31	75
税金等調整前四半期純利益	170,974	168,099
法人税、住民税及び事業税	76,564	36,233
法人税等調整額	△14,949	24,887
法人税等合計	61,614	61,121
少数株主損益調整前四半期純利益	109,360	106,978
少数株主利益	—	—
四半期純利益	109,360	106,978

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	109,360	106,978
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	163	1,507
為替換算調整勘定	3,924	△1,670
その他の包括利益合計	4,087	△163
四半期包括利益	113,448	106,814
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	113,448	106,814

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間（自平成25年4月1日 至平成25年6月30日）及び当第1四半期連結累計期間（自平成26年4月1日 至平成26年6月30日）

当社グループは、合成皮革製品の単一セグメントであるため、記載を省略しております。